

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年2月12日(2021.2.12)

【公開番号】特開2018-161215(P2018-161215A)

【公開日】平成30年10月18日(2018.10.18)

【年通号数】公開・登録公報2018-040

【出願番号】特願2017-59334(P2017-59334)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 6 A

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月28日(2020.12.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技中に使用される遊技盤と、その遊技盤を受け入れ可能な側である一側が開放される内枠と、その内枠の前記一側を閉塞可能な正面枠と、を備え、

前記正面枠は、前記遊技盤と外部との間で連通される経路に配設される配設手段を備え

前記配設手段は、

前記遊技盤よりも下側において前記経路と交差するように配置される板状部と、

その板状部から下側に向けて延設される第1延設部と、

前記板状部から下側に向けて延設され前記第1延設部に対して対向配置される第2延設部と、を備え、

前記配設手段は、前記内枠が前記正面枠により閉塞されていない所定状態において視認され得るよう構成され、

前記経路は、前記正面枠と前記内枠との間に位置することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

基板ボックスを備えることを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

パチンコ機などの遊技機において、不正行為に対する不正防止を図るための手段を備える遊技機が知られている(特許文献1)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献 1】特開 2016 - 26573 号公報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、上述した従来の遊技機では、不正防止の機能に改良の余地があるという問題点があった。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記例示した問題点などを解決するためになされたものであり、不正防止の機能の良好な遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、遊技中に使用される遊技盤と、その遊技盤を受け入れ可能な側である一側が開放される内枠と、その内枠の前記一側を閉塞可能な正面枠と、を備え、前記正面枠は、前記遊技盤と外部との間で連通される経路に配設される配設手段を備え、前記配設手段は、前記遊技盤よりも下側において前記経路と交差するように配置される板状部と、その板状部から下側に向けて延設される第 1 延設部と、前記板状部から下側に向けて延設され前記第 1 延設部に対して対向配置される第 2 延設部と、を備え、前記配設手段は、前記内枠が前記正面枠により閉塞されていない所定状態において視認され得るよう構成され、前記経路は、前記正面枠と前記内枠との間に位置する。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項 2 記載の遊技機は、請求項 1 記載の遊技機において、基板ボックスを備える。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項 1 記載の遊技機によれば、不正防止の機能を良好にすることができる。

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

請求項 2 記載の遊技機によれば、請求項 1 記載の遊技機の奏する効果に加え、基板ボックスに基板を収容することができる。

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2 0 3 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【2 0 3 1】

遊技機 A 1 から A 8 , B 1 から B 3 , C 1 から C 3 , D 1 から D 6 , E 1 から E 4 , F 1 から F 6 , G 1 から G 6 , H 1 から H 7 , I 1 から I 6 , J 1 から J 5 , K 1 から K 7 , L 1 から L 3 , M 1 から M 5 , N 1 から N 5 , O 1 から O 5 , P 1 から P 7 , Q 1 から Q 7 , R 1 から R 5 , S 1 から S 5 のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機とスロットマシンとを融合させたものであることを特徴とする遊技機 Z 3。中でも、融合させた遊技機の基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の変動が開始され、停止用操作手段（例えばストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備え、遊技媒体として球を使用すると共に、前記識別情報の動的表示の開始に際しては所定数の球を必要とし、特別遊技状態の発生に際しては多くの球が払い出されるように構成されている遊技機」となる。

＜その他＞

パチンコ機などの遊技機において、遊技球を供給する通路となる供給通路と、その供給通路から供給された遊技球を発射する発射装置と、その発射装置から発射された遊技球を回収する通路となる回収通路と、その回収通路から供給通路へ遊技球を搬送する搬送装置とを備えた遊技機が知られている（例えば、特許文献 1：特開 2009-118869 号公報）。

しかしながら、上述した従来の遊技機では、遊技球を抜き取ることができないという問題点があった。

本技術的思想は、上記例示した問題点などを解決するためになされたものであり、遊技球を抜き取ることができる遊技機を提供することを目的とする。

＜手段＞

この目的を達成するために技術的思考 1 の遊技機は、遊技球を供給する通路となる供給通路と、その供給通路から供給された遊技球を発射する発射装置と、その発射装置から発射された遊技球を回収する通路となる回収通路と、その回収通路から前記供給通路へ遊技球を搬送する搬送装置とを備えた遊技機であって、前記搬送装置が、前記遊技球を受け入れる複数の凹部が回転方向に沿って外周面に凹設され前記回収通路から取り込まれた遊技球が前記凹部に供給される駆動体と、その駆動体と平行な回転軸を有し遊技球を受け入れ

る複数の凹部が回転方向に沿って外周面に凹設される1又は複数の従動体と、前記駆動体に駆動力を付与して回転駆動する駆動手段と、前記駆動体および従動体の前記凹部に受け入れられた遊技球の搬送通路を形成する案内壁と、を備え、前記駆動体の凹部と前記従動体の凹部との間または前記従動体どうしの凹部の間に受け入れられた遊技球を媒体として、前記駆動体の回転力が前記従動体へ伝達され、前記従動体が前記駆動体の回転に従動されるものであり、前記案内壁に配設され前記搬送装置の搬送通路を開閉する開閉手段を備える。

技術的思想2の遊技機は、技術的思想1記載の遊技機において、前記案内壁のうちの前記回収通路から取り込まれた遊技球が前記駆動体へ向けて搬送される側と前記駆動体を挟んで反対側となる位置に前記開閉手段が形成される。

技術的思想3の遊技機は、技術的思想2記載の遊技機において、前記駆動体の回転軸方向視において前記駆動体の凹部の回転軌跡に交わる位置に前記開閉手段が形成される。

<効果>

技術的思想1記載の遊技機によれば、遊技球を抜き取ることができる。

技術的思想2記載の遊技機によれば、技術的思想1記載の遊技機の奏する効果に加え、遊技球を抜き取ることができる。

技術的思想3記載の遊技機によれば、技術的思想2記載の遊技機の奏する効果に加え、遊技球を抜き取ることができる。

<符号の説明>

1 0 , 8 0 1 0 , 1 7 0 1 0	パチンコ機(遊技機)
1 2	内枠(受入手段)
1 3	遊技盤(遊技手段)
1 4	正面枠(閉塞手段)
1 4 d 2	補助凸部(凹設部の一部)
1 7	上皿(受容皿の一部)
5 0	下皿(受容皿の一部)
6 8	戻り球防止部材(一方向妨害手段)
8 1	第3図柄表示装置(表示手段)
1 4 5 , 9 1 4 5 , 1 0 1 4 5	ファール球通路部(ファール球通路)
1 5 9	開閉規制部(閉塞規制部)
1 7 3	長尺カバー部材(解消手段の一部)
1 7 8	逆カップ部(配置手段の一部、第1手段、侵入規制部、解消手段の一部)
1 8 0	結束可動部材(配置手段の一部、第2手段、支持手段)
3 0 0 、 2 3 0 0 、 3 3 0 0 、 4 3 0 0 、 5 3 0 0 、 6 3 0 0 、 7 3 0 0	操作デバイス
3 1 0 、 2 3 1 0 、 3 3 1 0 、 4 3 1 0	傾倒装置(傾倒手段、操作手段、第1手段)
3 1 1 g L 、 3 3 1 1 g L	左側検出片(連打判別手段の一部、位置差検出手段の一部、移動向き判断手段の一部)
3 1 1 g R	右側検出片(連打判別手段の一部、終端検出手段の一部、位置差検出手段の一部、移動向き判断手段の一部)
3 1 2 a 1	操作面(操作手段の一部)
3 1 4	軸部(軸棒)
3 1 5	ねじりバネ(付勢手段)
3 2 4 L	左側検出センサ(連打判別手段の一部、位置差検出手段の一部、移動向き判断手段の一部)
3 2 4 R	右側検出センサ(連打判別手段の一部、終端検出手段の一部、位置差検出手段の一部、移動向き判断手段の一部)

3 3 0	上枠部材 (収容手段の一部)
3 3 1	開口部 (第 1 開口部)
3 3 2	上側軸受け部 (支持部の一部)
3 4 0 、 5 3 4 0 、 6 3 4 0	駆動装置 (駆動手段、 第 1 駆動手段)
3 4 1	本体部材 (摩擦部材の一部)
3 4 1 f	L E D 装置 (発光手段)
3 4 3	伝達軸棒 (伝達手段の一部)
3 4 3 a	円柱部材 (伝達手段の一部)
3 4 3 b	伝達ギア (駆動手段の一部、 解除手段 の一部)
3 4 3 b 2	クラッチ部 (紹合歯)
3 4 3 c	可動クラッチ (伝達手段の一部、 解除 手段の一部)
3 4 3 c 2	クラッチ部 (紹合歯)
3 4 3 d	コイルバネ (付勢手段)
3 4 4 、 6 3 4 4 、 7 3 4 4	円板カム (伝達手段の一部、 終端手段 の一部、 解除負荷手段の一部)
3 4 4 c	紹合リブ (解除負荷手段の一部)
3 4 4 d	連結ピン (凸設部)
3 4 5	アーム部材 (伝達手段の一部、 終端手 段の一部)
3 4 6 、 2 3 4 6 、 7 3 4 6	解除部材 (維持手段の一部、 第 1 手段 の一部、 摩擦部材の一部)
3 4 7 、 7 3 4 7	回転爪部材 (維持手段の一部、 第 1 手 段の一部)
3 5 2	ボイスコイルモータ (第 2 駆動手段、 反発手段)
4 1 0	上側枠部材 (支持締結手段)
4 5 1	スピーカー (音響手段)
4 5 3	スピーカー接続線 (通過部材)
4 6 0	前側組立 (第 1 手段)
4 6 4	配線通過凹部 (開口部の一部)
4 6 7	通路形成リブ (屈曲手段、 突設部)
4 8 0	後側組立 (第 2 手段)
4 8 1 H a	補助凸部 (開口部の一部)
4 8 4	配線押圧凸部 (開口部の一部)
4 8 7	通路形成リブ (屈曲手段、 突設部)
5 0 0	右パネルユニット (演出手段)
5 0 0 L	左重板ユニット (第 1 手段)
5 0 0 R	右重板ユニット (第 2 手段)
5 1 0	支持板部 (被連結手段)
5 1 2 a	L E D (光照射手段)
5 3 1 b 、 5 3 1 c	支持孔 (連結部の一部)
5 3 2	傾斜リブ部 (当接手段)
5 4 0	導光部材 (第 3 手段、 導光手段)
5 5 1 b	凸設部 (連結部の一部)
6 0 0	盤面支持装置 (状態変化手段)
6 2 0	回転前爪部材 (近接手段)
6 4 0	回転後爪部材 (当接手段)
8 0 1	支持基材 (ベース部材)

8 0 2	花弁 (第 2 変位手段の一部)
8 0 4	中央モータ (駆動手段)
8 3 0	回転板 (第 1 変位手段)
8 5 1	中央軸部材 (軸手段)
8 8 0	遊嵌装置 (第 3 変位手段)
2 0 6 2 c	ファール球通路 (ファール球通路)
2 3 4 7	回転板部材 (維持手段の一部)
2 3 4 8	スライド爪部材 (維持手段の一部)
2 8 8 8	規制部 (抵抗手段)
4 3 2 1 d	上側検出センサ (検出センサ)
4 3 2 1 e	下側検出センサ (検出センサ)
5 3 2 0	下枠部材 (支持枠の一部)
5 3 4 4	円板カム (伝達手段の一部、終端手段)
の一部、解除負荷手段の一部、カム部材)	
5 4 0 0	振動装置 (振動手段、反発手段)
5 4 1 1	駆動モータ (低耐水部)
5 4 1 2	錐部材 (振動部、反発手段の一部)
5 4 2 0	柔軟部材 (支持手段、反発手段の一部)
)	
5 4 3 0	収容部材 (受け手段、反発手段の一部)
、支持枠の一部)	
6 3 4 4 L 1 、 6 3 4 4 R 1	円板部材 (第 1 回転部材)
6 3 4 4 L 2 、 6 3 4 4 R 2	リング部材 (第 2 回転部材)
7 3 4 4 L 1 、 7 3 4 4 R 1	円板部材 (伝達手段の一部、終端手段)
の一部)	
7 3 4 4 L 3 、 7 3 4 4 R 3	係合部材 (解除負荷手段)
8 3 2 0	下枠部材 (収容手段の一部)
8 3 2 6 a	第 1 貫通孔 (第 2 開口部の一部)
8 3 2 6 b	第 2 貫通孔 (第 2 開口部の一部)
8 3 2 6 c	第 3 貫通孔 (第 2 開口部の一部)
9 1 4 2 a	右傾斜面 (払出球排出部の一部)
9 1 5 0 、 1 0 1 5 0	板金部材 (一方向妨害手段、負荷手段)
)	
9 1 4 5 b 、 1 0 1 4 5 c	切り欠き (凹設部の一部)
1 0 1 4 5 d	転動板部 (規制手段)
E 1	報知装置 (検出手段)
P 1 a	変形部 (変形部)
S 5 2	終端領域 (占有領域)
S L 2	S 字経路 (折曲部)
V 1 3 、 V 1 4	隙間
1 6 a	供給通路
4 3 a	回収通路
5 0	発射装置
1 0 0	搬送装置
1 1 3	遊技球排出通路 (抜き取り通路)
1 1 3 a	側壁 (案内壁)
1 2 1 , 2 2 1	駆動体
1 2 1 b 1	凹部
1 2 2 , 2 2 2	第 1 従動体 (従動体、変位部材)
1 2 2 b 1 , 2 2 2 b 1	凹部

1 2 3 , 2 2 3	第 2 従動体 (従動体、変位部材)
1 2 3 b 1 , 1 2 3 c 1 , 2 2 3 b 1 , 2 2 3 c 1	凹部
1 2 4 , 2 2 4	第 3 従動体 (従動体、変位部材)
1 2 4 b 1 , 2 2 4 b 1	凹部
1 2 5 , 2 2 5	第 4 従動体 (従動体、変位部材)
1 2 5 b 1 , 1 2 5 c 1 , 2 2 5 b 1 , 2 2 5 c 1	凹部
1 3 0	駆動モータ (駆動手段)
1 3 1 , 2 3 1	第 1 案内壁 (案内壁)
1 3 2	第 2 案内壁 (案内壁)
1 3 3	第 3 案内壁 (案内壁)
1 3 4	第 4 案内壁 (案内壁)
1 4 0 , 4 4 0 , 5 4 0	規制部材 (規制手段)
1 5 0 , 2 5 0 , 3 5 0	開閉部材 (開閉手段)
1 6 0	伝達手段
1 6 1	切替操作部 (操作子)
1 7 0	切替通路 (案内通路)
1 7 1 a , 1 7 1 b	上下通路 (第 1 通路)
1 7 2 a , 1 7 2 b	前後通路 (第 2 通路)
C 0 ~ C 5	回転軸
R 0 ~ R 4	矢印 (第 1 方向)
R 6 ~ R 9	矢印 (第 2 方向)
S 1 ~ S 1 9	遊技球
W 1 , W 2	搬送通路

【手続補正 1 3 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2 0 3 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【2 0 3 2】

1 0	パチンコ機 (遊技機)
1 2	内枠 (受入手段)
1 3	遊技盤 (遊技手段)
1 4	正面枠 (閉塞手段)
1 7 8	逆カップ部 (配設手段)
1 7 8 a	壁部 (第 2 延設部)